

— はるな生協の現況 —
(2018年10月31日現在)

組合員数	23,235人
出資総額	434,295,000円
一人平均出資額	18,691円

組合員のみな様へ。氏名、住所変更をされた方は、組合員活動部までご連絡ください。
電話 027(323)2762

緑十字

ISO9001認証取得

はるな生活協同組合

高崎市上中居町1461-1
電話 027(388)0011
(毎月10日発行) 1部10円
発行人 鈴木 隆

11月号



健康チェックで月間スタート



今年の生協強化月間統一行動は「わくわく健康チェック」を開催、来場者は78人ふれあい会館で賑やかに行われました。
生協強化月間は9月25日からはじまり、11月末日まで毎年4課題(仲間増やし、出資金増やし、班づくり、担い手づくり)に力を入れて取り組みます。
月間前半10月の取り組みを報告します。支部、職場目標達成にむけ取り組みましょう。



前屈コーナー



体力測定3コーナーは①片足立ち②前屈③握力計測でした。
片足立ちは2分まで測定、それ以上に安定して立てる方もいました。前屈・握力など思いのほか体が硬く筋力の衰えを感じた方もいたようです。日々のトレーニングが大切です。



10月11日、わくわく健康チェックを行いました。今回の企画では、コープぐんまの協力を得て、保育コーナーも設けました。受付では、加入増資と「私の意思表示ノート」(エンディングノート)「エンドオブライフ」(平医師著)を販売しました。



健康づくり委員会「すこしお生活体験」みそ汁の飲み比べを行いました。
具の風味をきかせたうす味のみそ汁と具が少なく塩分が多いみそ汁「塩けがうまい」と言われた方もあり、普段から測定して味の感覚を身につける事が大切です。
* * *
コープぐんまコーナーでは「マナービーンズ」を使いました。時間内に豆を移動できればお土産つき、皆手と頭も使うトレーニングになりました。



体組成測定コーナー

健康チェックは3コーナー①骨密度測定②血圧測定③体組成測定です。検査結果に一喜一憂でした。

今回の全ての健康チェック、体力測定、「すこしお生活体験」は班会でを行うことができます。生協強化月間に班会を開催しましょう。

第24回健康まつり

第24回健康まつり・第19回通町診療所ふれあいまつり
関連記事は2面・3面へ

11月の生協コーナー

足指力計測器を購入しました。班会で活用しましょう。

高崎中央病院の生協コーナーで加入増資案内を行います。
11月1日(木) 末日まで、平日10時~12時、理事、職員で行っています。

「義務教育」という言葉があります。「学校に行くの」と学校に行きなさい」とか、つい言ってしまいがちですが、これは正しくありません。日本国憲法第二六条の二項には「すべて国民は、その保護する子女に普通教育を受けさせる義務を負う」とあり、保護者に「義務」を課しています。二六条の一項で「すべて国民は、その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する」として「教育を受ける権利」をまず明確にしたうえで、その「権利」を保障するために保護者に「義務」を課するという構造になっています。▼言うまでもなく、権利を保障するのは国(政府)の義務であり、地方自治体や、学校、教職員も保護者とともにその義務を果たさなければなりません。このように国民の「権利」を保障するために「義務」が定められています。▼憲法には「権利」ばかり書いてあって「義務」が少ししか書かれていないと嘆いている政治家がいますが、「憲法」や「立憲主義」の意味を知らない人たちに政治を任せるとはできないと痛切に感じます。▼日本国憲法には「教育・勤労・納税」の三つの「義務」が書かれています。いずれも「権利」を補完するための「義務」であることを肝に銘じたいものです。(T)

10/28

第24回健康まつり

ジダイ(時代・次代)を守り育てよう!



秋晴れの10月28日、第24回健康まつりが開催され、1200人が来場しました。昨年は台風で中止、今年こそはと、待ちに待ったまつりに、模擬店31店が立ち並び、ステージでは初参加の倉賀野中吹奏楽部をはじめ沢入国際サーカス学校、大澤綾子&ウイスキーブラッサムライブ、じゃんけん大会でおおいに盛り上がりました。

「ネットで見てはじめて来ました。」そう言ってハロウィンの仮装をしたお子さん連れのお母さんはその場で加入。「来て良かった、楽しかった。みんな体に気を付けてね。」と古くからの組合員さん。組合員や職員の交流、懐かしい方との再会、そして医療生協を知らない方や、近隣の方々にはるな生協を知らせる事もできた健康まつりでした。



まつりの始まりを飾る倉賀野中学校吹奏楽部



ぐんまちゃんと記念撮影



沢入国際サーカス学校の舞台



会場で署名・協力ありがとうございます



じゃんけん大会と閉会の挨拶をする鈴木(明)理事



ふわふわ遊具は子どもに大人気

おいしかった模擬店



大人気のメディカルキッズ



パステル画作り・ぼち袋作り



10/21

第19回 通町診療所ふれあいまつり

寸劇に大歓声!

最高の秋晴れとなった10月21日に開催されたふれあいまつりに90人が集まりました。組合員ホールで藤岡ダルクの皆さんによる琉球太鼓とエイサー、迫力ある演奏に盛り上がり、2階では昨年も好評だった血管年齢測定に加え、骨密度測定、腰痛体操・歩き方講座、乳がん自己チェック、子ども向け歯科企画が実施されました。

測定したみなさん、熱心に自分の結果を見て、担当スタッフの説明に耳を傾けていました。はじめての企画、「通町診療所ってどんなところ?」と題した寸劇には大歓声、熱意あふれる演技に大きな笑い声や拍手がわきおこりました。

まつりを終えた実行委員から「通町診療所の特徴を伝えられた」「組合員さんと地域の方々、職員で素敵な交流が持てた」「とても充実感・達成感が得られた」など感想がありました。



血管年齢測定に皆さん真剣でした



▼あいさつをする
平実行委員長 (所長)



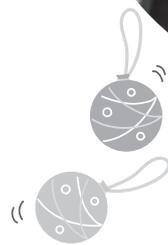
盛り上がった大抽選会



骨密度測定は、行列ができるほど



◀老若男女問わず参加した
うたごえコーナー



▶リアルな寸劇は
一番の目玉!



歯みがき講座や顕微鏡体験も大好評



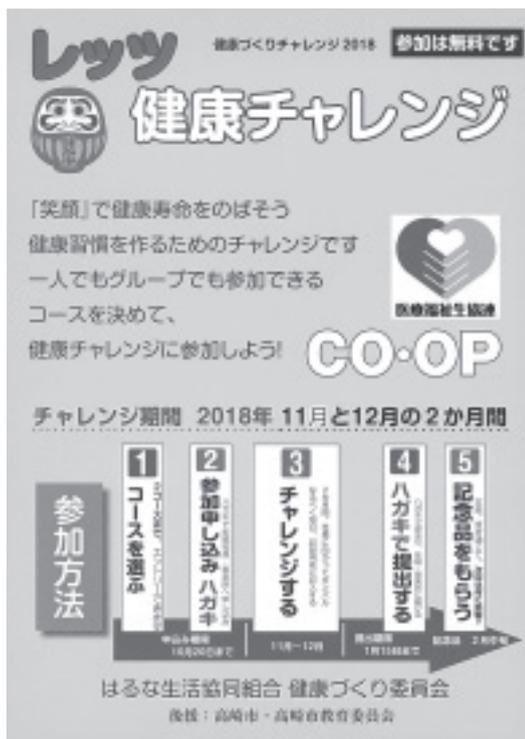
◀満員となった腰痛体操・
歩き方講座



私は健康づく
りのために、は
るな生協のほか
に町内の公民館
で行っている筋
トレに通ってい
ます。今回初め
て責任者に許可
を頂き、皆さん
に健康チャレン
ジのパンフを手
渡し説明して参
加を呼びかけた
ところ、快く受
け止めてくれて多くの申
し込みを貰うことが出来
ました。

また、新婦人の班会や
集まりの中でも、同様に
沢山の申し込みを頂きま
す。

した。「チャレンジ」は
昨年の倍以上で、非組合
員さんも約半数。健康づ
くり運動が地域に広がっ
てとても嬉しく感じてい
ます。



「笑顔」で健康寿命をのばそう
健康習慣を作るためのチャレンジです
一人でもグループでも参加できる
コースを決めて、
健康チャレンジに参加しよう!

チャレンジ期間 2018年 11月と12月の2か月間

参加方法

- 1 コースを選ぶ
- 2 参加申し込みハガキ
- 3 チャレンジする
- 4 ハガキで提出する
- 5 記念品をもらう

はるな生活協同組合 健康づくり委員会
後援: 高崎市・高崎市教育委員会

健康づくり委員

地域にひろがる健康チャレンジ

5 配達者紹介 私も配っています!



江木支部 安藤ヨシ子さん

私は、9月から配達者になり、2回配達をしてみました。過日、班会に出席した折り、60部近く配っている方に、少し手伝ってほしいと依頼があり、その内13部を受け持ちました。配り物が届くと、まず一通り拝読します。「緑十字」「江木支部だより」の他に、署名運動や健康チャレンジ、早速④と⑦にチャレンジしよう…配達を受け持つ、はるな生協活動の少し「内側」に入れた様な気がして、配達 声かけも楽しんでます。なかなか活動に参加出来ませんが、はるな生協活動の「良さ」にふれ、今まで配って頂いた先輩に感謝して、次の配布物が届くのを心待ちにしています。

「そのときのために」私の意思表示ノートのご指導もありがとうございました。来月は、班会で「はまゆう山荘」へも出かけます。楽しみにしています。

配達先輩に感謝



インフルエンザワクチン接種のお知らせ

予防接種を受けて、インフルエンザシーズンに備えましょう!

～インフルエンザ予防接種は予約制 となります～

◆予約電話受付時間: 平日 午前9:00～13:00 午後2:00～5:00 } ※日祭日を除く
土曜日 午前9:00～12:00
電話番号 027-323-2665
病院窓口でも予約可能です。

◆接種可能期間: 2018年12月28日(金)まで

◆料 金: 4,000円(3歳以上・組合員価格)
2,800円(3歳未満・組合員価格)
5,000円(3歳以上・組合員でない方)
3,500円(3歳未満・組合員でない方)

◆当日必要なもの: 健康保険証/診察券/組合員証

※助成対象者: ①65歳以上の方、②接種当日60歳以上65歳未満の方で、心臓・肝臓・呼吸器・免疫機能の身体障害者1級の方は助成があります(高崎市の自己負担額は1,500円です。市町村によって自己負担額が違いますのでご注意ください。)健康づくり受診券をお持ちください。

※小学生以下の方は4週間間隔を空けて、2回接種してください。

※小学生以下の方のご予約はこちら: 027-323-2607(小児科直通)



10月の到達状況

仲間ふやし	64	出資金ふやし	2,315,500		
支部名	仲間ふやし 月 累計	出資金 ふやし	支部名	仲間ふやし 月 累計	出資金 ふやし
第1支部		12,500	中居支部①	7 7	114,500
第2支部	1	2,000	中居支部②		40,000
第3支部		12,000	上中居支部	1 1	14,500
六郷支部	1	22,000	高関支部		30,000
第5支部		24,000	大類支部		7,000
第6支部	1 12	4,000	江木支部	1 3	45,000
長野支部	1 1	11,000	群馬町支部		
塚沢支部	1 6	48,500	箕郷町支部	1 2	1,000
乗附支部		5,000	榛名支部		
片岡・八千代支部	2	10,000	藤岡支部	10 10	93,500
石原支部		50,000	吉井町支部	2 3	21,000
佐野支部	1	500	甘楽・富岡支部		
南八幡支部			安中支部		1
倉賀野支部	1 2	127,500	玉村支部		3,000
高南支部	3 3	73,500	職員支部	35 217	1,487,500
矢中支部		56,000			

国保特定健診のご案内

今年度の高崎市国保特定健診の締め切り期日は平成30年12月25日(火)となります。まだ受けていない方、これから受ける予定の方は、受診券をご確認の上、期日までの来院をお願い致します。特定健診は予約不要です。当日、特定健診受付までお越し下さい。

受付時間: 9:00～11:00 15:00～16:00

【健診を受けるにあたっての注意点】

- ・受診の際には、特定健診受診券と健康保険証を必ず持参して下さい。
- ・特定健診と国保ドックは重複して受診できません。



健診室 TEL: 027-323-2181 (直通)

10月の生協活動

つながる訪問行動

高南支部



秋晴れの10月22日、高南支部訪問行動が行われました。5人で2班に分かれ、活動パンフで生協案内、健康チャレンジ、出来たての支部リーフを持って、知り合いを訪ねて歩きました。

飯塚町に新班誕生 第1支部・飯塚町班会

秋晴れとなった10月9日、第1支部の飯塚町班が、初めての班会を行いました。11人が参加して、血压チェック後に保健師から、がん検診と国保ドックについての説明を受けました。



生協大会へ参加

10月25日、群馬県公社総合ビルにて第50回群馬県生協大会が開催されました。



団体表彰を受けた群馬町支部と通町診療所利用委員会の皆さん

第1部の記念式典では、団体表彰と永年勤続表彰が行われました。はるな生協から群馬町支部と通町診療所利用委員会が表彰されました。

第2部ではタレント、ダニエル・カール氏をお招きし「がんばっぺ！オラの大好きな日本」と題した講演がありました。

トライ一座が「ほほえみ」にやってきたヨ



10月6日、在宅福祉総合センターほほえみにトライ一座がやってきました。「ふーてんの寅さん」口上にクイズ、手品や歌に大歓声が上がりました。歌や音楽を披露して下さる方を募集しています。組合員活動部までご連絡下さい。

2027-3233-2762

医療生協をアピール

10月11日、高崎市島野町にあるニューサンピアでコープぐんまのふ



来場者に「すこしお」をアピールする組合員の皆さん

お互いの協同組合を通じて、より多くの方に、医療福祉生協の健康に対する活動を知ってもらおうとかけがえのない活動になりました。

れあい試食会が開催されました。はるな生協からは、「すこしお」の学習コーナーを設けて、約200人に味噌汁の飲み比べをしてもらいました。①具が少なく塩分濃度の高い味噌汁 ②具沢山の風味をきかせた塩分濃度の低い味噌汁を飲み比べてもらうと、「普段濃い味付けにしてしまっていることに気付けた」、「家族や子供のことを考えて塩分濃度を意識していきたい」という声が聞かれました。今回のイベントは、コープぐんまを利用して

いのちまもる

10・11国民集会



曇り空で少しむし暑く感じた10月11日、東京の日比谷野外音楽堂で、憲法・いのち・社会保障ま

高崎中央病院 医事課

もる10・11国民集会にははるな生協から11人が参加しました。全体参加者は3700人、群馬からは57人でした。今回参加して医療や介護現場などで働く皆さんが同じ想いを持っているということに感動しました。リレートークでは、同じ境遇にある方もいることもわかりました。厚労省に向かつてのシユプレヒコールや銀座パレードなど、国に向かつて訴えることはまだまだたくさんあります。安全な医療や介護が受けられる環境を整える為に、今回のような活動は大切だと感じたので、次も積極的に参加したいと思います。

新年を飾る あなたの作品を

「緑十字」2019年新年賀作品を募集します。作品は1面の詩(小学生限定)、写真、書、短歌、俳句など。新年号を飾る作品をお待ちしています。氏名、住所、題名を書き添えて12月15日(土)までに緑十字編集委員会宛てにお送り下さい。

お問い合わせ 緑十字編集委員会 はるな生協 組合員活動部 2027-3233-2762